

さらにスタート

4月13日（水）から、給食が始まりました。新しい学年、クラスで、協力し合って準備しています。1年生は、当番の人が白衣を着て並ぶこと、当番の人たちが給食室に行っている間、待っている人は席に座っていることなど、一つ一つ学んでいます。当番の人たちは、助け合って食器かごやおかずの食缶を慎重に運んでいました。特に階段の上り下りには注意が必要です。食べるときには全員前を向いて黙食をするので、楽しく会食とはなりません。おいしく食べている様子は伝わってきます。

4月15日（金）、懇談会を行いました。水曜日までとはうってかわって、肌寒い雨の中でしたが、たくさんの保護者の皆様にご出席いただきました。ありがとうございました。

最初にテレビ放送で、校長と児童支援専任から話をしました。

私は、改めて学校だよりに書いた「3つの約束」と、学校教育目標について話しました。

「しっかりあいさつ」「いじめはしない、させない、ゆるさない」「自分から」に取り組み、子どもたち一人一人にとって釜利谷小学校が「たのしい わたしの学校」になるように努めること、そして今年度から、

うけとめ つたえ ともにあゆむ
が付け加わったこと。

これからの変化の激しい社会を生きていくには、AとBという意見があったとき、どちらかをとる、というだけでなくAとBのよいところを合わせたCという意見を生み出したり、またはさらに他の良い考えを取り入れてDという意見を生み出したりする力を身に付けることが大切になる。そのために人の意見を受けとめ、自分の意見を伝えるコミュニケーションをとる力を大事にし、様々な人たちと「ともにあゆむ」ことで、子どもたちが「たのしい わたしの人生」を送っていけるようにしたい、という話もしました。

児童支援専任からは、子どもたちの安全を守るため、子どもたちが安心して生活できるようにするための「釜小ルール」について話をしました。

その後各学級の教室で、短い時間でしたが懇談会を行いました。保護者の皆様に学校へおいでいただき、各担任と顔を合わせていただくことができました。

改めて今年度のスタートができたと思っています。



学校のサクラの木には新緑が芽生え、花壇にはツツジや金沢区の花「ポタン」が咲いています。